

ボランティア養成講座実施状況

1 目的

介護予防及び生活支援に資する知識・技術を普及するとともに、ボランティアとしての人材を育成し、自らの介護予防と在宅高齢者への生活支援に資することにより、地域の支え合い体制を構築する。

2 養成するボランティア

① 通いの場ボランティア

各地域のミニデイサービスやコミュニティカフェなど住民主体の通いの場等での運営や調理、送迎などのボランティア

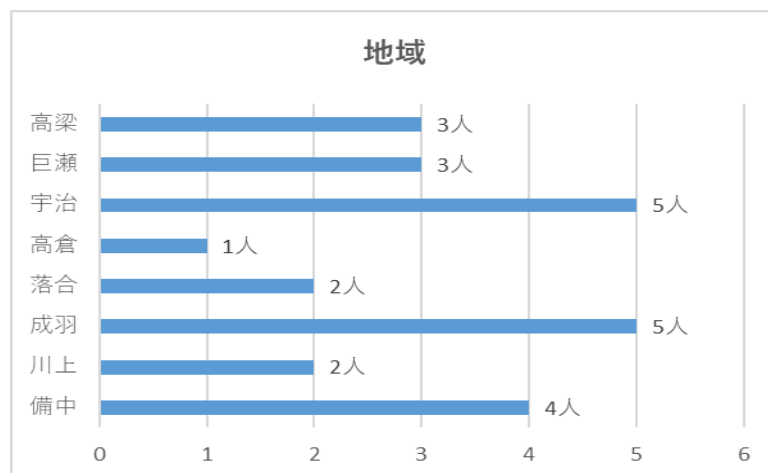
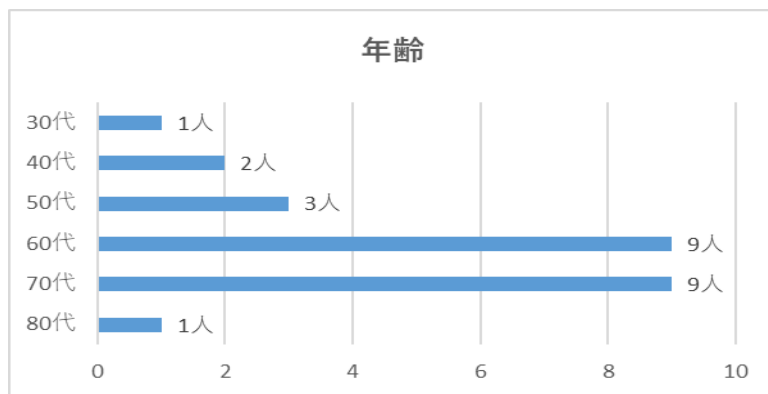
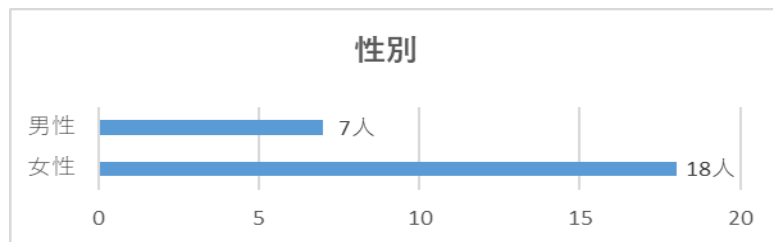
② 在宅での生活支援

掃除、ごみ出し、買い物など高齢者のちょっとした困りごとのお手伝いをする有償ボランティア

3 受講者

i) 高梁市内に居住する18歳以上の人 25人

(内訳)



※ 4回すべての講座を修了している人 18人

4 講座日時/場所 (全5回)

- ① 1月19日 (水) 13:30～15:30
- ② 2月 2日 (水) 13:30～15:30
- ③ 2月 9日 (水) 13:30～15:30
- ④ 2月16日 (水) 13:30～15:30
- ⑤ 2月24日 (木) 13:30～15:30 (予定)

5 講座内容

① 高梁市の高齢者の現状と介護保険制度 (1月19日)

講師：地域包括支援センター

(主な内容)

- i) 高梁市の高齢者数、高齢化率の推移
- ii) 高梁市の人口ピラミッドの変化 1980年～2045年
- iii) 介護保険制度
- iv) 介護予防・日常生活支援総合事業
- v) 地域包括ケアシステム
- vi) 高梁市の高齢者福祉サービス

② 地域福祉の取り組みについて (2月2日)

講師：高梁市社会福祉協議会

(主な内容)

- i) 地域福祉とは
- ii) 地域福祉の取り組み
 - ・福祉委員活動の推進
 - ・地区社会福祉協議会活動の推進
 - ・ふれあいサロン
 - ・ボランティア活動の支援
 - ・福祉教育 (福祉出前講座)
 - ・ミニデイサービス
- iii) グループワーク ～私にできるボランティア～



③-1 家事援助・コミュニケーションの方法 (2月9日)

講師：順正高等看護福祉専門学校 介護福祉学科

(主な内容)

i) 家事援助

- ・生活支援の一部に家事援助がある
→ 支援の類義語「応援」・・・出来る力を奪いすぎない
- ・生活は人によって千差万別
 - ◇買物：細かい拘りがあるのでよく購入する者をよく確認すること
 - ◇掃除：動かした物を元の位置に戻す
 - ◇ごみ出し：捨てる前にもう一度利用者に確認を
- ・エコグラム（性格診断）
診断結果は変化するもの。対人援助をするために自分の今の状態を把握し、感情をコントロールする。
- ・コミュニケーション
 - ◇人は承認欲求がある → 話す3割・聞く7割
 - ◇傾聴・共感的理解・受容

③-2 高齢者の権利擁護・個人情報保護（2月9日）

講師：高梁市権利擁護センター

（主な内容）

- i) 権利擁護について・・・意思決定支援
- ii) 日常生活自立支援事業
- iii) 成年後見制度
- iv) 高梁市権利擁護センター
- v) 個人情報の取扱い



④ 認知症サポーター養成講座（2月16日）

講師：キャラバンメイト

（主な内容）

- i) 認知症の理解について
- ii) 認知症に関する〇×クイズ
- iii) コグニサイズ（認知症予防に向けた運動）
- iv) 寸劇、グループワーク

⑤-1 高齢者の心身の変化と介護予防（2月24日）

講師：高梁市地域包括支援センター

⑤-1 介護予防体操（2月24日）

講師：健康運動指導士

